

特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

第12回総会 議案書

創 立	1993年8月1日
認 証	1999年9月29日
法人設立	1999年10月1日
事業年度	自10月1日 至 9月30日

2011（平成23）年11月3日

— 第12回総会 —

2011年11月3日

水・環境ネット東北 第13期に向けて 代表理事 新川達郎

東日本大震災は、私たち水・環境ネット東北にとって極めて重大でした。会員の皆様にも被災された方々が多数ありました。被災後8か月近くを経過していますが、いまだに将来の展望を持つことが難しい方々が多数いらっしゃることも事実です。

まずは、被災された皆様方、また関係者の方々に、心よりお見舞いを申し上げます。あわせて、復興に向けて懸命に努力されている方々に、微力ながらエールをお送りしたいと思います。

私たち水ネットにとっても、この一年は、激動の年でした。去年は新事務所に移り、さあこれからとと思っていましたが、その将来展望を考えていこうとした矢先に、今回の大震災でした。事務局の被害は比較的軽かったものの多くの水仲間が被災し、大変な状況になりました。

その一方では、震災復興に向けて、全国の水仲間から熱い応援もありました。被災した仲間が被災者を支援する、そんな姿も見られました。復興に向けて、多くの皆様方から、様々なご支援をいただきましたこと、心より感謝いたします。

さて、水・環境ネット東北は、いよいよ第13期の活動に入ります。それにあたっては、震災の年という節目もありま

すが、改めて原点に立ち戻って、活動を再構築することを考えたいと思います。水ネットのミッションである産・官・学・野の連携と協力を具体的に進める、ネットワーキングやコーディネーションに、注力していかなければと考えています。また、事務局も、発足当初の状態に立ち戻り、固定費の負担を可能な限り軽くするなど、全体として効率的な運営に努めたいと思っています。

この大震災では、改めて、市民同士の連帯の意義が認識され、市民活動の重要性が確認されたと考えています。私たち水ネットも、そうした市民社会の一翼を担うものとして、復興の中で後回しにされがちな水と環境の諸問題を率先して解決するべく、自覚を新たにしていきたいと思います。

皆様方と一層の成果を上げていくことができる連携協力を実現できるようお願い申し上げます。2011年の総会にあたってのご挨拶といたします。

目次：

第13期に向けて	1
交流事業	2
震災関連	3
企画研究	3
受託事業	4
会計報告	6
第13期事業(案)	9



東北の川ワークショップ流域交流in北上川

○2010年12月4日(土)・5日(日)

○一関市立川崎公民館
川崎生涯学習ステーション
(セブンイレブン環境財団助成事業)

○ワークショップのプログラム

13:00 開会

あいさつ 新川達郎(実行委員長)
歓迎あいさつ 一戸欣也(一関市建設部長)

13:10 対談

橋本照嵩さん(写真家)×三浦衛さん(春風社)

*北上川の写真上映

14:15 活動発表

17:30 閉会

18:30 交流会

今回のワークショップでは、始めに写真家の橋本照嵩さんに北上川の写真をスクリーンに映しながら対談していただきました。活動発表では、北上川の上流から下流まで12の活動団体に参加していただき、活動内容についてじっくり話してもらうことができました。1団体の発表時間を、これまでのワークショップの3分間あるいは5分間から10分間としたことで、お互いの活動をより知ることができたと思っています。

また、翌日のエクスカージョンは、調査船ゆはずに乗船する北上川コースと、柳の御所や巖美溪などを巡る歴史コースを実施しました。

交流事業



東北の川ワークショップ



北上川調査船ゆはず

第3回いい川・いい川づくりワークショップ

○2010年10月23日(土)・24日(日)

○国立オリンピック記念青少年総合センター
全国の33団体が、恒例となった3分間での活動発表を披露し、いい川・いい川づくりについて話し合うワークショップに協力・参加しました。

<活動のアピールポイント>

- ・活動や事業の発想・視点の先進性やユニークさ
- ・地域の歴史や暮らしとの結びつき
- ・“いい川”づくりへのプロセス
- ・工夫した計画手法や技術

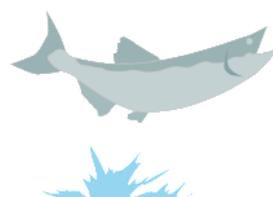
環境フォーラムせんだい2010 (FEEL Sendai)

倶楽部オーティアと協働参加

○2010年11月14日

○仙台メディアテーク

鮭の生涯をテーマとしたプロジェクト・ワイルドのアクティビティを応用したプログラムを実施。



震災関連



太陽熱温水器

「つながり・ぬくもりプロジェクト」 太陽熱温水器 寄贈プログラム

<http://tsunagari-nukumori.jp/>

「太陽光発電システム」「太陽熱温水器」「薪かまど・ボイラー」を避難所などに設置して、被災された方に電気、お湯、お風呂をお届けするプロジェクトです。

太陽熱温水器を設置するお手伝い(設置場所とのつなぎ)をしています。

<設置個所>

名取市:2件/東松島市:3件

石巻市:7件/山田町:1件

南三陸町:2件/気仙沼市:5/豊里:1件

(社) 石巻災害復興支援協議会

震災による被災直後に立ちあがった石巻災害復興支援協議会(会長は当会理事の伊藤秀樹)に支援を行った。

企画研究

みずねっとサロン

小さな勉強会、みずねっとサロンを開催しました。

○みずねっとサロン-4

日時:2010年9月28日(火)

場所:仙台市市民活動サポートセンター

テーマ「温暖化問題と自然エネルギー」

話題提供:長谷川公一さん

(東北大学大学院文学研究科教授)

○みずねっとサロン -5

日時:2011年1月25日(火)

場所:仙台市市民活動サポートセンター

テーマ「生物調査屋から見た生物多様性」

話題提供:佐竹一秀さん((株)エコリス)

毎回、お話しいただいた後は、参加者と簡単な交流会を行いました。



河川清掃と草刈り

「スマイルリバープログラム」 広瀬川河川清掃

広瀬川大橋左岸の河川清掃を継続して (実施日)

行っています。(宮城県の「みやぎスマイルリバー・プログラム」に認定されている活動です) 2010年 11/18

2011年 1/8(初歩き)、2/22、3/24、6/2、

7/14、9/3(台風中止)

水・環境ネット東北のこれからを考える委員会

『私たちに何ができるのか?何がしたいのか?何が求められているのか?』を考える (開催日)

委員会を設置、意見交換を行いました。 2011年 1/16、3/6 (以降震災により中断)

釜房ダム環境教育「釜房ダム歴史文化等調査業務」

○釜房ダム管理所・みちのく国づくり助成金 調査項目(釜房ダム)
 (平成22年度) ①歴史・文化②ダムの役割③森林の役割
 釜房ダム水源地域ビジョン推進の一環として、総合的学習教材作成のための調査・取りまとめを宮城教育大学との連携で行った。 釜房ダム・集水域 調査報告書
 『人は、杜をどのように使ってきたのでしょうか』

平成23年度 釜房ダム水源地域支援業務

○「釜房ダム子ども現地学習交流会」 (実施内容)
 実施日:2011年7月22日(金) ダム探検/資料館見学/水生生物観察
 場所:釜房ダムと北川河川公園 /水質検査/カヌー体験/水辺安全指導
 対象:仙台市立四郎丸小学校4年生と碁石 /水陸両用車試乗
 小の希望者 計74名



釜房ダム(Eボート)

環境学習プログラム作成「いただきます！つながり発見」

PW研究会クラブ・オーティア 活動 → 仙台市の学校給食から「献立パズル」と、それらの献立を作る為に使用されている「食材カード」等を用いて、「いのち」の繋がりによって支えられている事に気付くプログラム。
 ○H22年度杜々かんきょうレスキュー隊事業
 「いただきます」に支えられている事を児童がより具体的に学べるよう、学校給食の献立をテーマとしてプログラムを作成した。

みちのく湖畔公園（来園者向けプログラム）

PW研究会クラブ・オーティア 活動 (実施日)
 2011年9月には、上記プログラム「いただきます！つながり発見」を実践。
 ○2010年11月7日(日)
 ○2011年7月3日(日)
 ○2011年9月4日(日)



プログラム素材(給食)より

をんな川会議懇話会

「をんな川会議」総会&記念講演会 (内容)
 日時:2010年10月2日(土)12:00~14:00
 会場:ホテル法華クラブ仙台
 ・総会
 ・記念講演『多様な生き物のいのちの水』
 青山俊樹氏((独)水資源機構理事長)



仙台市公園緑地協会「貞山運河DEおさんぽ」

日時:2010年10月16日(日)10:00~14:00

場所:海浜公園センターハウスと周辺の貞山運河沿い

貞山運河の歴史並びに概要の話のあと、野外へ出て運河周辺の植物などを観察。



(独)防災科学技術研究所 被災地ヒアリング

事業名:宮城県内の被災地域における復興支援に関する基礎調査

(復興支援のニーズを調査)

実施:2011年5月~6月

場所:岩沼市14件、亘理町8件、山元町3件

ヒアリングは、団体(町内会、自治会、PTA、NPO、福祉団体、農協、漁協など)を対象に、団体の概要、被災状況、復興に必要なこと、情報の受発信等について伺った。

事務局事務

○久保川イーハートーブ自然再生協議会

- ・生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)のサイドイベント「生物多様性交流フェア」への参加(2010年10月25日)
- ・パンフレット作成(2011年3月発行)



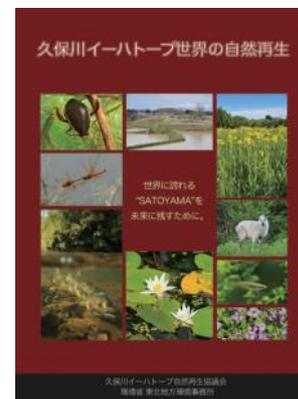
生物多様性交流フェア
鷺谷いづみ先生(東京大学)

○(財)水と森の惑星保全機構

- ・「こどもホタルレンジャー研修会」の実施(2010年12月12日)

○環境省・浄化槽フォーラム

- ・「浄化槽フォーラムinみやぎ」※中止(2011年3月13日予定)



「久保川イーハートーブ世界の自然再生」パンフレット
(2011.3発行)



第12期

特定非営利に関わる事業 会計 貸借対照表

特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

2011年9月30日現在

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金		17,007		
預金		2,396,395		
定期預金		650,000		
前払金		45,848		
	流動資産合計		3,109,250	
2 固定資産				
備品		41,736		
出資金		10,000		
	固定資産合計		51,736	
	資産合計			3,160,986
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		9,992,813		
未払金		30,000		
前受金		3,000		
預かり金		120,260		
	流動負債合計		10,146,073	
2 固定負債				
長期借入金		2,222,761		
	固定負債合計		2,222,761	
	負債合計			12,368,834
III 正味財産の部				
基本金			0	
当期正味財産減少額			△ 3,993,428	
前期繰越金			△ 5,214,420	
	正味財産合計			△ 9,207,848
	負債合計			9,207,848

第12期
特定非営利に関する事業 会計収支計算書
特定非営利活動法人水・環境ネット東北
 自2010年10月1日 至2011年9月30日

科 目	総 括	公益事業	収益事業
I 収入の部			
1 会費収入	305,000	305,000	
2 寄付カンパ	3,977,905	3,977,905	
3 助成金	1,551,945	1,551,945	
4 事業収入	5,347,384	213,200	5,134,184
自主事業	213,200		
受託事業	5,134,184		
5 雑収入	563		563
当期収入合計 (A)	11,182,797	6,048,050	5,134,747
前期繰越収支差額	△ 5,214,420	1,350,630	△ 6,565,050
収入合計 (B)	5,968,377	7,398,680	△ 1,430,303
II 支出の部			
1 事業費	3,175,960	1,438,462	1,737,498
自主事業	1,438,462		
受託事業	1,737,498		
2 管理費	3,307,977	661,589	2,646,388
会議費	49,918	9,983	39,935
通信費	263,199	52,639	210,560
消耗品費	336,094	67,218	268,876
研究費	40,850	8,170	32,680
研修費	54,000	10,800	43,200
人件費	560,000	112,000	448,000
法定福利費	616,279	123,255	493,024
光熱費	58,899	11,779	47,120
旅費交通費	146,894	29,378	117,516
家賃	444,000	88,800	355,200
リース料	142,380	28,476	113,904
公租公課	512,200	102,440	409,760
支払手数料	13,095	2,619	10,476
支払利息	39,174	7834	31340
雑費	12,123	2424	9699
減価償却費	18,872	3774	15098
3 理事報酬	3,790,000	758000	3,032,000
4 固定資産除去損	4,902,288	980457	3,921,831
当期支出合計 (C)	15,176,225	3,838,508	11,337,717
当期収支差額 (A)-(C)	△ 3,993,428	2,209,542	△ 6,202,970
次期繰越収支差額 (B)-(C)	△ 9,207,848	3,560,172	△ 12,768,020

監査報告書

2010年10月1日から2011年9月31日までの第12期事業において特定非営利活動促進法第18条に定める職務により、特定非営利活動法人水・環境ネット東北の業務及び会計について監査を行ったところ適正に処理されておることを報告します。

2011年 月 日

監 事

千坂 峻峰 ⑩

井山 聡 ⑩

第13期事業（案）

特定非営利活動法人水・環境ネット東北

自2011年10月1日 至2012年9月30日

I. 交流事業

①東北の川ワークショップ 流域交流 in 北上川

②東北地域や全国の川や環境NPO等との交流

II. 自主企画事業

①これからの川づくりの話をしよう@ワールドカフェ

*交流事業川WS同時進行

○開催日：2011年12月10日（土）～11日（日）1泊2日

○会 場：石巻グランドホテル（宮城県石巻市千石町2-10）

②研究会

11/3「私たちの暮らしと『水』を考える

③みずねっとサロンの開催

④レビア（スマイルリバープログラム参加）

定期広瀬川清掃／広瀬川大橋左岸袂

III. 受託事業

①釜房ダム水源地域ビジョン雑務（財団法人ダム水源地環境整備センター WEC）

②四ツ谷用水ワークショップ企画運営業務

2011年 11月16日：歩く会 11月19日：バスツアー

③みちのく湖畔公園 / 来園者向け環境ワークショップ

2011年11月6日

④浄化槽フォーラム開催準備事業

2012年11月開催予定

第13期

特定非営利に関わる事業 予算(案)

特定非営利活動法人水・環境ネット東北

自2011年10月1日 至2012年9月30日

収入の部

科 目	第13期予算額	第12期予算額	第12期決算額
1 会費	300,000	450,000	305,000
2 寄付カンパ	2,000,000	3,120,000	3,977,905
3 助成金	100,000	3,000,000	1,551,945
4 事業収入	2,200,000	3,000,000	5,347,384
5 雑収入			563
収入合計	4,100,000	9,570,000	11,182,797

支出の部

1 事業費	1,386,620	2,250,000	3,175,960
交流事業費			
企画研究費			
受託事業費			
2 管理費	2,713,380	3,360,000	3,307,977
会議費	30,000	30,000	49,918
通信費	200,000	200,000	263,199
消耗品費	150,000	250,000	336,094
研究費	30,000	30,000	40,850
研修費	50,000	70,000	54,000
人件費	500,000	800,000	560,000
法定福利費	70,000	550,000	616,279
光熱費	120,000	150,000	58,899
旅費交通費	100,000	70,000	146,894
家賃	84,000	444,000	444,000
リース料	142,380	40,320	142,380
公租公課	200,000	500,000	512,200
支払手数料	7,000	7,000	13,095
支払利息	40,000	40,000	39,174
雑費	15,000	28,680	12,123
減価償却費	15,000	150,000	18,872
3 理事報酬	960,000	396,000	3,790,000
4 固定資産除去損			4,902,288
合 計	4,100,000	9,570,000	15,176,225



○ シンボルマークコンセプト ○

「水環境」を視覚化したシンボルマークです。
円を『環』境、あるいは地球と位置づけました。
地球的に考え、地域的に行動する組織であることを表現しています。

特定非営利活動法人 水・環境ネット東北

〒980-0813 仙台市青葉区米ヶ袋3丁目3-11
TEL : 022-723-1390 FAX : 022-723-1391
E-mail : mizunet@mizunet.org
<http://mizunet.org/>